

教育研究評議会議事録（第88回）

日 時：平成23年 9月22日（木）15時00分～15時38分

場 所：事務局第一会議室

出席者：藤井、小川、馬場、菅原、西崎、牧、長澤（由）、堺、長澤（孝）、上村、井上、丸山、宇佐美、遠藤、新妻、西谷、八代、岡田、古賀

欠席者：岩淵、高畑、長野、藤代、山本

配付資料

- 1 岩手大学病原体等安全管理規則（案）の制定について
- 2 役員会（第336～339回）報告
- 3 学長・副学長会議報告（第196～203回）
- 4 岩手大学東日本大震災復興対策本部について
- 5 入学者選抜全学委員会（臨時）

議 題

1. 岩手大学病原体等安全管理規則（案）の制定について

学長から、岩手大学病原体等安全管理規則（案）の制定について諮りたい旨が述べられた。次いで、総務広報課長から、資料1に基づき、制定に係る経緯、関連委員会における審議経過並びに現行の岩手大学研究用微生物安全管理規則との変更点について説明があった。

審議の結果、提案どおり了承され、岩手大学病原体等安全管理規則を本日付で施行することとし、これにより岩手大学研究用微生物安全管理規則は本日付で廃止となった。

2. その他
なし

報 告

1. 役員会（第336～339回）報告について

学長から、資料2に基づき、前回の本会議以降に開催された役員会の審議内容等について報告があった。

2. 学長・副学長会議（第196～203回）報告について

学長から、資料3に基づき、前回の本会議以降に開催された学長・副学長会議の主な審議内容について報告があった。

3. 岩手大学東日本大震災復興対策本部会議報告について

学長から、資料4に基づき、9月8日に開催された岩大復興対策本部会議の審議内容について報告があった。

委員から、三陸復興支援センターの位置づけや3大学連携推進に関する基本合意書（案）について、本部会議以降の進捗状況について質問が出された。馬場理事から、同センターの設置については第三次補正予算に絡み文科省と協議を進めているところであり、沿岸13市町村で構成する岩手県沿岸市町村復興期成同盟会からも賛意を得ていること、合意書（案）については、二大学で検討頂いているところである、との回答があった。

4. 入学者選抜全学委員会報告について

学務部長から、資料5に基づき、7月20日及び8月8日開催の入学者選抜全学委員会（臨時）の審議内容について報告があった。

平成24年度推薦入試の被災者特別枠を工学部で実施することとしたこと、平成24年度大学入試センター試験会場については、7月に大学入試センター、文科省入試室による沿岸地区の現地視察があり、その際出された課題（問題・答案の保管場所）への対応を回答したところであり、同センターが再度現地を視察し、試験場としての適否を判断することとなる、との説明があった。

5. その他

委員から、組織検討委員会において第二期全学改革を検討するにあたり、第一期全学改革以降の課題等を整理し、示していただきたい旨の要望があった。